

2018年10月14日(日)

10:00～11:30 定員90名 入場無料

東京ビッグサイト 会議棟7階701・702会議室

震災記録のポータルサイト～ 使ってみよう東日本大震災アーカイブ



残すこと。

震災記録を

セッションチェア・司会進行：高品 盛也

事例報告 10:00～

- ・ ひなぎくと地域防災 Web の連携による震災アーカイブ利活用モデルの構築を目指して
- ・ 一日前プロジェクトの報告
- ・ 何をアーカイブス化し、どう公開すべきか
- ・ 震災の記録と教訓を伝えるために～国立国会図書館東日本大震災アーカイブ（ひなぎく）～

三浦 伸也 氏
池上 三喜子 氏
清水 弘明 氏
伊東 敦子

トークセッション 11:00～

- ・ 震災記録を残すこと～これまでの災害の教訓や経験を知る～

モデレーター：柴山 明寛 氏、参加者：事例報告者

お申込はこちら↓

<http://www.ndl.go.jp/jp/event/events/bosaikokutai2018.html>



国立国会図書館
National Diet Library, Japan

ひなぎく 国立国会図書館
東日本大震災アーカイブ

◆セッションチェア・司会進行



高品 盛也 (国立国会図書館 電子情報部 電子情報流通課長)

1993年、国立国会図書館入館。2016年から2017年まで調査及び立法考査局経済産業課長として、国会サービスに携わる。2018年から現職。国立国会図書館東日本大震災アーカイブ(ひなぎく)を公開して5年半になります。「ひなぎく」とその連携アーカイブをみなさんにもっと知ってもらい、一層活用してもらおうアイデアを登壇者の方々と語りたいと思います。

◆登壇者ご紹介 (発表順)



三浦 伸也 氏 (国立研究開発法人 防災科学技術研究所 総合防災情報センター 自然災害情報室 主幹研究員)

東京大学大学院学際情報学府博士課程単位取得退学。専門は、社会情報学、地域防災、自然災害リスク論。シンクタンク等を経て、2015年より現職。災害記録の利活用についての研究を、地域防災の観点からすすめている。2015年～2018年、文部科学省 地域防災対策支援研究プロジェクト「統合化地域防災実践支援 Web サービスの構築」主担当、2016年～現在、国立情報学研究所共同研究「災害情報の効果とその被害軽減への影響に関する研究」。



池上 三喜子 氏 (公益財団法人 市民防災研究所 理事・特別研究員)

東京YWCA学院社会福祉科卒業。財団法人市民防災研究所を経て、2004年東京消防庁災害時支援ボランティアセンター会長に就任。現在は市民防災研究所理事・特別研究員。過去に総務省消防庁「自主防災組織の手引き」改訂委員会委員、千葉県備蓄・物流基本指針検討会委員などを経験。家庭や地域の防災対策など市民防災が専門。阪神淡路大震災、東日本大震災などの現地調査を行い、女性の視点を活かした減災対策に従事。2010年、防災功労者防災担当大臣表彰を受賞。



清水 弘明 氏 (NHK 知財センター アーカイブス部 副部長)

1985年、NHK入局。情報番組や報道番組の制作に携わる。阪神淡路大震災や台風などの緊急報道も経験。2005年にNHKエンタープライズに出向し、天災・人災映像アーカイブス(非公開)を制作。東日本大震災の発生時には考査室に勤務し、震災関連番組の考査を担当。2017年よりアーカイブス部に異動し、『東日本大震災アーカイブス』サイトの管理運営を担当。



伊東 敦子 (国立国会図書館 電子情報部 主任司書)

国立国会図書館電子情報部主任司書。1991年、国立国会図書館入館。2015年から現職。2016年から東日本大震災アーカイブ担当。東日本大震災発災時は、図書課課長補佐として、被災した180万冊の図書の復旧につとめた。2015年からジャパンリンクセンター運営委員。



柴山 明寛 氏 (東北大学 災害科学国際研究所 准教授)

2006年工学院大学大学院博士課程修了。2007年(独)情報通信研究機構、2008年東北大学助教を経て、2012年から東北大学災害科学国際研究所准教授。地震災害を地震工学、地域防災、情報通信などの様々な視点から防災・減災方法を研究。東日本大震災アーカイブ「みちのく震録伝」に従事し、震災の復旧復興支援、南海トラフの防災対策、災害記録・記憶の伝承に繋げる研究を行っている。文部科学大臣表彰科学技術賞(振興部門)(2015年)を受賞。

お申込：
<http://www.ndl.go.jp/jp/event/events/bosaikokutai2018.html>

アクセス：
 東京ビッグサイト(東京都江東区有明3丁目11-1)
 会議棟7階701・702会議室
 公共交通機関をご利用ください。

問合せ先：
 国立国会図書館 電子情報部電子情報流通課
 電話：03(3581)2331 内線40212
 メールアドレス: hinagiku@ndl.go.jp

